

三条商工会議所
2024(令和 6)年度 通常総会

日時：2024(令和 6)年 6 月 27 日(木)17:00～
会場：ジオ・ワールドビップ

1. 開 会

2. 出席報告・日程説明

3. 会頭挨拶

会頭 兼 古 耕 一

4. 議長選出

5. 議事録署名人の指名

6. 協議事項

第 1 号議案 2023(R5)年度 事業報告・収支決算

7. 報告事項

(1) 議員の異動報告

(2) 規程の一部改正

①特定個人情報保護規程の一部改正

(3)「価格転嫁および賃上げへの対応に関するアンケート調査」結果報告

8. 関東経済産業局長表彰 表彰状伝達式

【被表彰者】

- | | | |
|----------------|---------|---|
| ・三陸運送株式会社 | 岡 田 大 介 | 様 |
| ・株式会社三条ロイヤルホテル | 石 川 友 意 | 様 |
| ・相場商事株式会社 | 相 場 亮 嗣 | 様 |

9. 閉 会

- 中小企業支援セミナー & 個別無料相談会のご案内
- 障がい者福祉事業への協力依頼（三条市福祉保健部福祉課）
- 4 月採用職員紹介

講 話（18:00～）

テーマ：地域航空トキエアの役割

講 師：トキエア(株)代表取締役 長谷川 政 樹 様

懇 親 会

開宴挨拶	副会頭	野 崎 正 明
来賓挨拶	三条市長	滝 沢 亮 様
乾 杯	三条市議会議長	森 山 昭 様
中 締 め	副会頭	齋 藤 一 成
閉 宴		

議員の異動報告

◆ 3号議員（2024年4月1日付け）

新	旧
新潟県信用組合三条支店 うらがみ のぶお 浦上 信夫	新潟県信用組合三条支店 いづか たかこ 飯塚 孝子

規程の一部改正

「特定個人情報保護規程」(第 19 条第 1 項別表「従業者一覧」)

(注) アンダーライン部が改正部分

1. 従業者、その扶養親族等および第 3 号被保険者に関する事務

特定個人情報を取り扱う事務の範囲	特定個人情報の範囲	従業者
源泉徴収票作成事務	従業者の氏名、住所およびマイナンバー、扶養親族等の氏名およびマイナンバー等	責任者：木歩士事務局次長 担当者：総務課 金子係長
財産形成住宅貯蓄・財産形成年金貯蓄に関する申告書、届出書及び申込書提出事務	従業者の氏名、住所およびマイナンバー、扶養親族等の氏名およびマイナンバー等	責任者：木歩士事務局次長 担当者：総務課 金子係長
健康保険・厚生年金保険届出事務、健康保険・厚生年金保険申請・請求事務	従業者の氏名、住所およびマイナンバー、扶養親族等の氏名およびマイナンバー等	責任者：木歩士事務局次長 担当者：総務課 金子係長
雇用保険・労災保険届出事務、雇用保険・労災保険申請・請求事務、雇用保険・労災保険証明書作成事務	従業者の氏名、住所およびマイナンバー、扶養親族等の氏名およびマイナンバー等	責任者：木歩士事務局次長 担当者：総務課 金子係長
上記各事務における特定個人情報を取り扱う情報システムの保守に関する事務	従業者の氏名、住所およびマイナンバー、扶養親族等の氏名およびマイナンバー等	責任者：木歩士事務局次長 担当者： <u>総務課 五十嵐啓主事</u>

2. 報酬等の支払先に関する事務

特定個人情報を取り扱う事務の範囲	特定個人情報の範囲	従業者
源泉徴収票作成事務(小規模事業者経営改善資金審査会委員、経営安定特別相談員等)	支払先の氏名、住所およびマイナンバー等	責任者：企業支援課 鳥部課長 担当者：企業支援課 山元主事
特定退職金共済加入、脱退手続き事務	支払先の氏名、住所およびマイナンバー等	責任者： <u>木歩士事務局次長</u> 担当者： <u>総務課 五十嵐(康)主事</u>
報酬、料金、契約金及び賞金に関する支払調書作成事務	支払先の氏名、住所およびマイナンバー等	責任者：木歩士事務局次長 担当者：総務課 金子係長
上記各事務における特定個人情報を取り扱う情報システムの保守に関する事務	支払先の氏名、住所およびマイナンバー等	責任者：木歩士事務局次長 担当者： <u>総務課 五十嵐啓主事</u>

附則

(実施の時期)

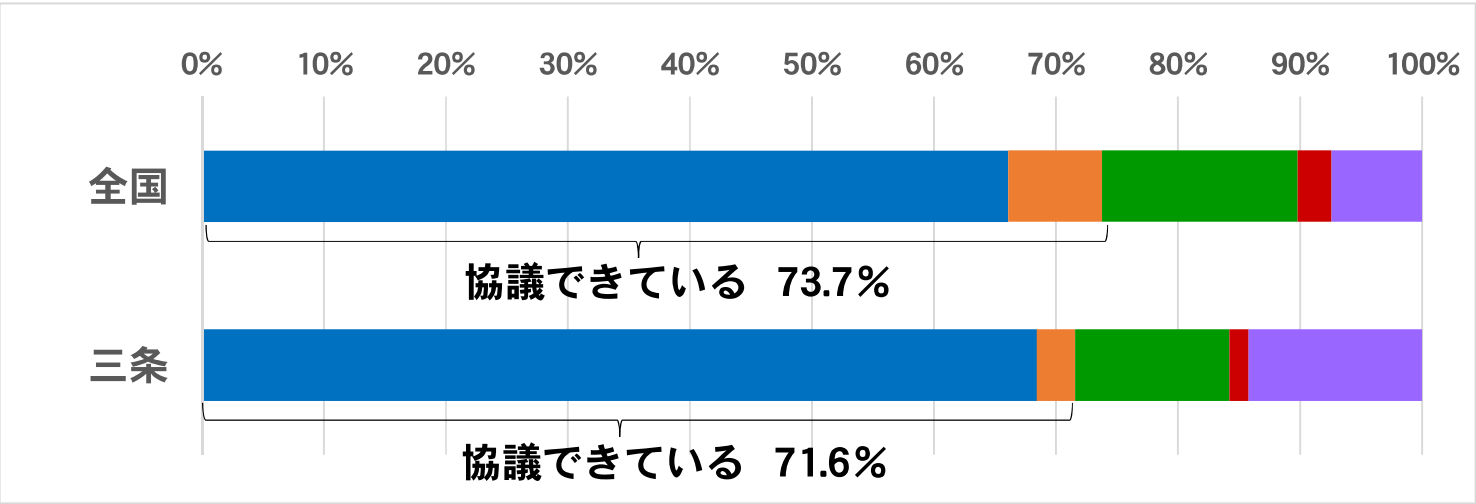
この規程の第 19 条(従業員・責任者)第 1 項別表の改正は、令和 5 年 5 月 30 日に施行し、令和 5 年 4 月 1 日から適用する。

価格転嫁および賃上げへの対応に関するアンケート調査報告（概要）

報告(3)資料

- 1. 調査対象 : 三条商工会議所会員事業所 2,022 件
- 2. 調査対象期間 : 令和6年5月14日～6月17日
- 3. 回答数 : 380 件 (18.8%) (2024/06/21 17:30時点)
- 4. 調査結果概要

価格協議の動向



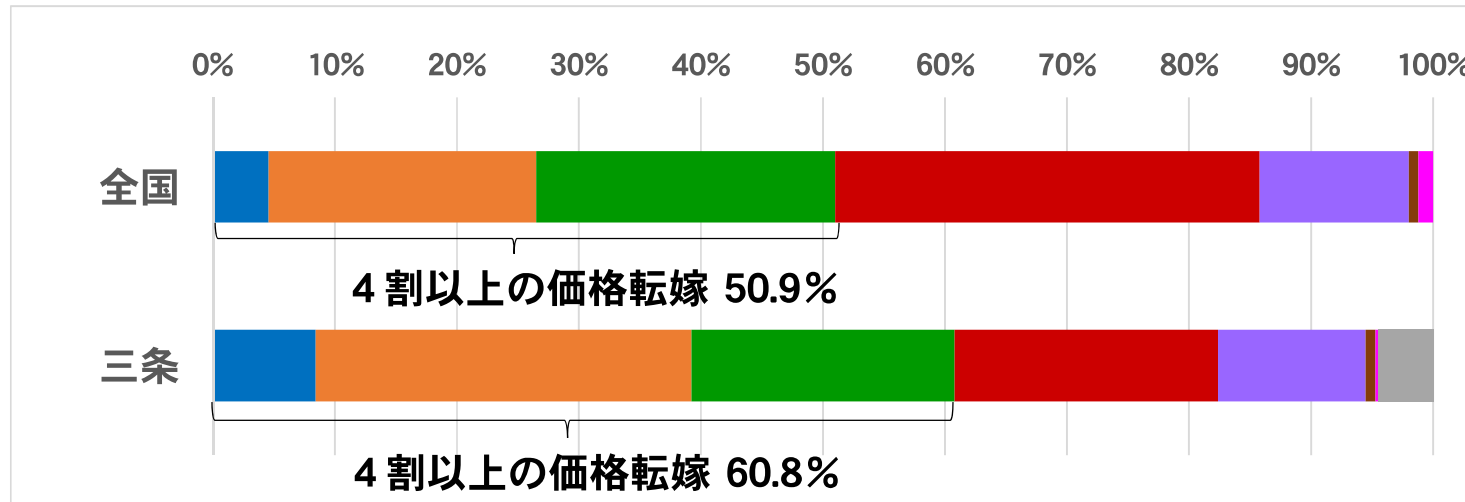
※日商LOBO調査
2024年4月

※本調査
【質問2】

- 協議を申し込み、話し合いに応じてもらえた
- コスト上昇分の取引価格反映について協議を申し込まれた
- 協議出来ていない
- 価格の維持や減額について協議を申し込まれた
- その他

全国	三条
66.0%	68.4%
7.7%	3.2%
16.0%	12.6%
2.8%	1.6%
7.4%	14.2%

価格転嫁の動向（コスト全体）



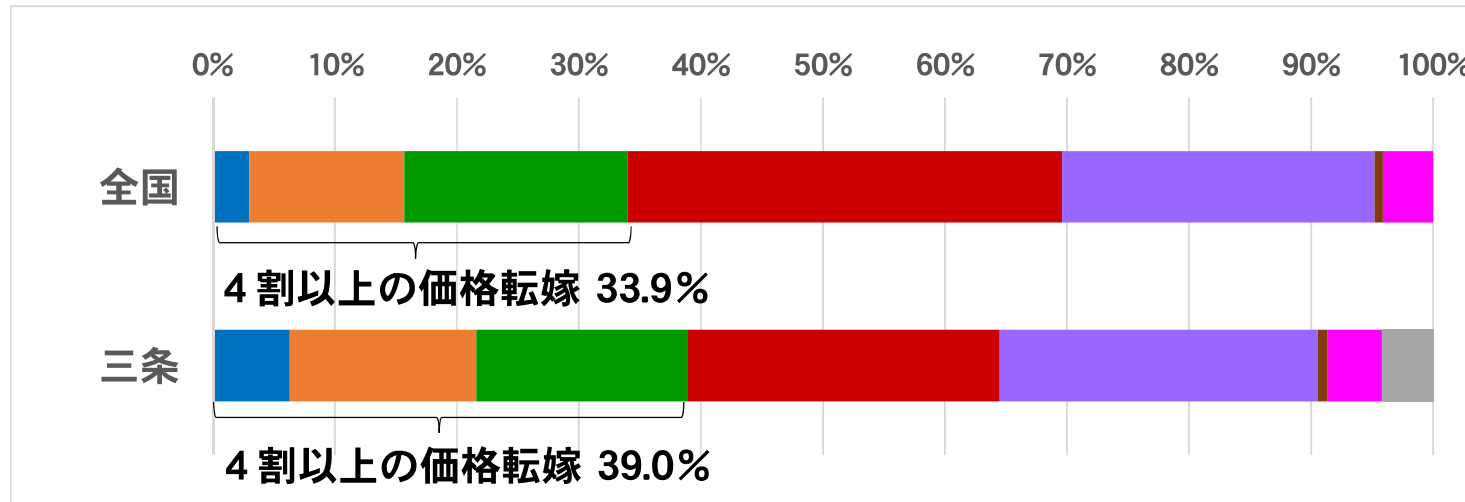
※日商LOBO調査
2024年4月

※本調査
【質問3】

- 10割（全て価格転嫁できている）
- 7～9割程度
- 4～6割程度
- 1～3割程度
- 0割（全く転嫁できていない）
- マイナス（コストが増加しているが、減額された）
- コストが増加していないため、転嫁する必要がない
- その他

全国	三条
4.6%	8.4%
21.9%	30.8%
24.5%	21.6%
34.8%	21.6%
12.2%	12.1%
0.8%	0.8%
1.2%	0.3%
0.0%	4.5%

価格転嫁の動向（労務費）



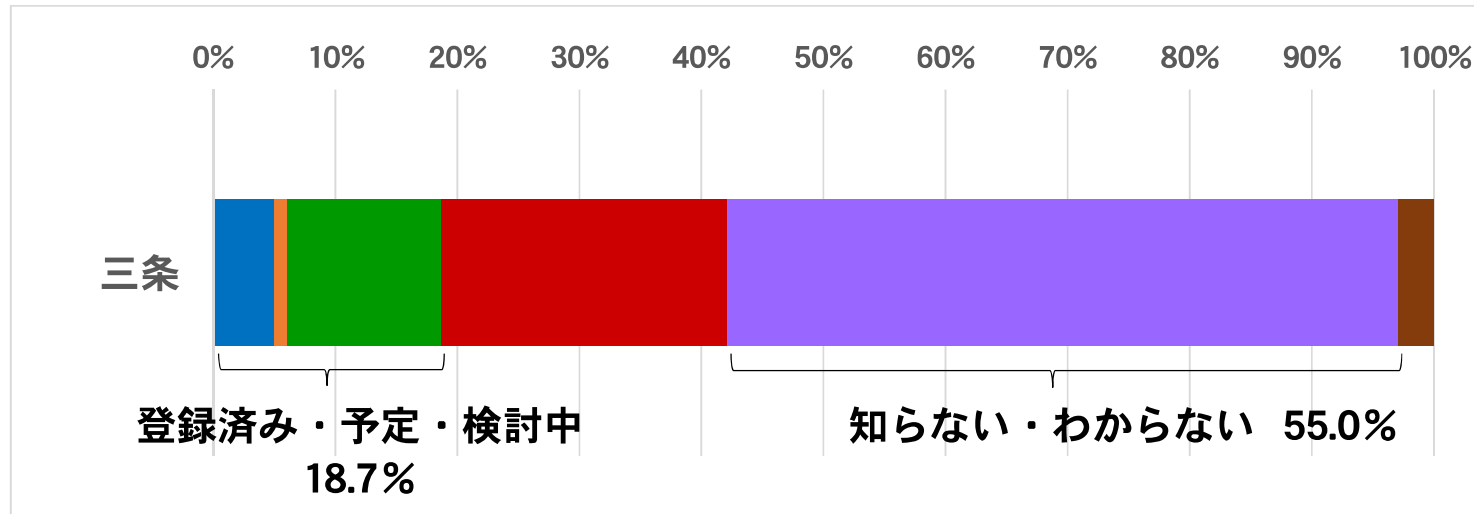
※日商LOBO調査
2024年4月

※本調査
【質問4】

- 10割（全て価格転嫁できている）
- 7～9割程度
- 4～6割程度
- 1～3割程度
- 0割（全く転嫁できていない）
- マイナス（コストが増加しているが、減額された）
- コストが増加していないため、転嫁する必要がない
- その他

全国	三条
3.0%	6.3%
12.7%	15.3%
18.3%	17.4%
35.6%	25.5%
25.6%	26.1%
0.7%	0.8%
4.1%	4.5%
0.0%	4.2%

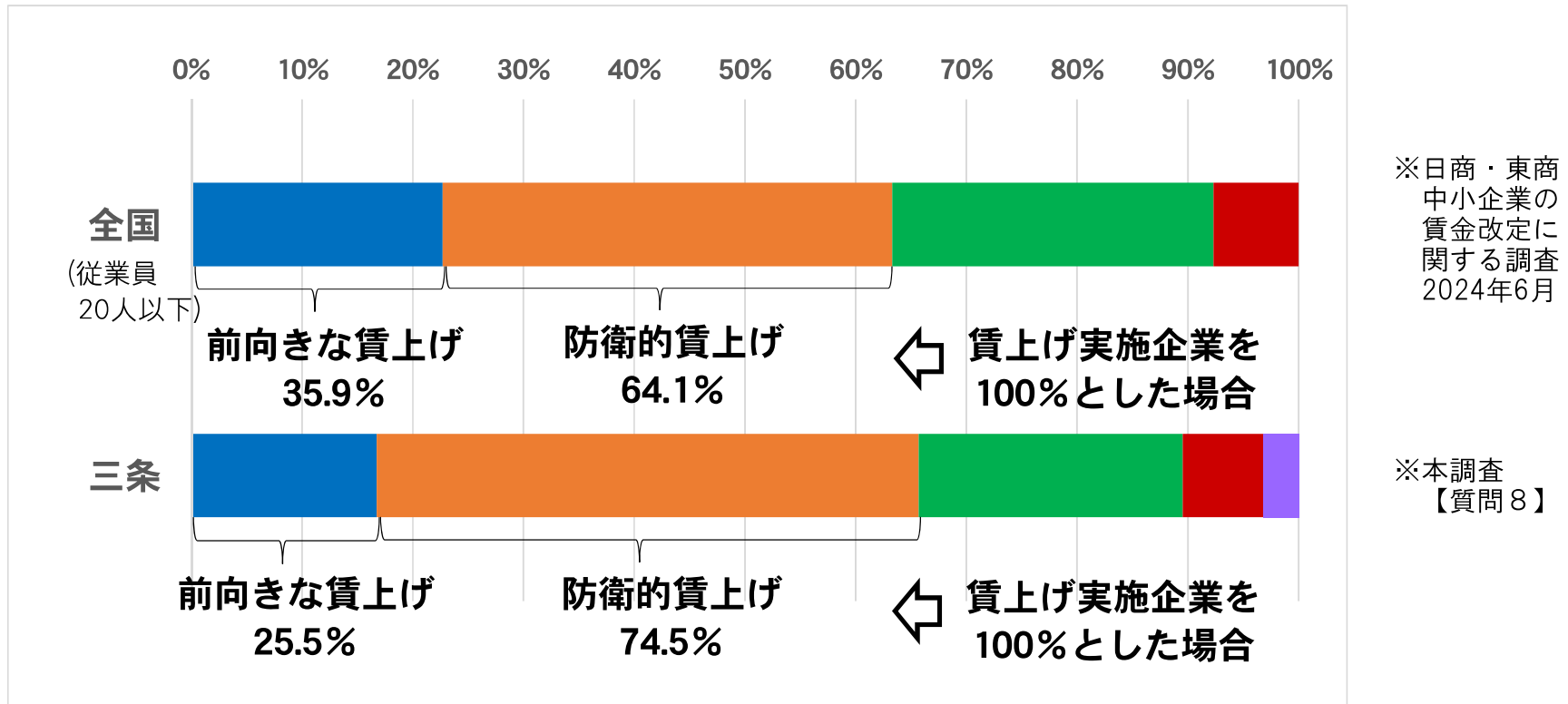
パートナーシップ構築宣言について



※本調査
【質問7】

● 既に登録している	三條
● 登録予定である	5.0%
● 登録するか検討中	1.1%
● 登録しない・予定がない	12.6%
● 制度自体を知らない・よくわからない	23.4%
● その他	55.0%
	2.9%

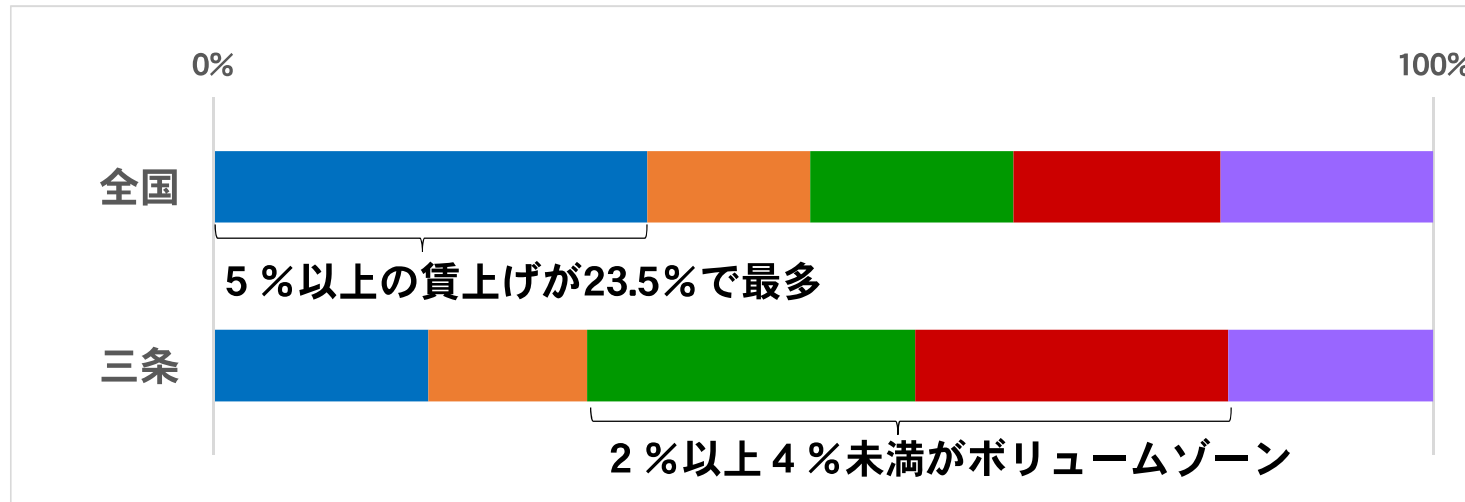
2024年度の賃上げ動向



- 業績が好調・改善しているため賃上げを実施（前向きな賃上げ）
- 業績の改善が見られないが賃上げを実施（防衛的賃上げ）
- 現時点では未定
- 賃上げを見送った（予定や引下げの場合を含む）
- その他

	全国	三条
前向きな賃上げ	22.7%	16.8%
防衛的賃上げ	40.6%	49.0%
現時点では未定	29.0%	23.8%
賃上げを見送った	7.7%	7.3%
その他	0.0%	3.1%

賃上げ率の動向



※日商・東商
中小企業の
賃金改定に
関する調査
2024年6月

※本調査
【質問9】

	全国	三条
● 5 %以上	23.5%	14.3%
● 4 %以上 5 %未満	8.8%	10.6%
● 3 %以上 4 %未満	11.0%	21.8%
● 2 %以上 3 %未満	11.2%	20.8%
● 1 %以上 2 %未満	11.5%	13.7%
1 %未満	29.1%	2.7%
現時点では未定	5.0%	12.3%
その他	0.0%	3.8%

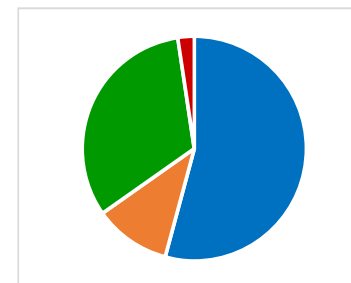
←全国調査は賃上げ率0%も含むため
比較から除外

価格転嫁および賃上げへの対応に関するアンケート調査報告（詳報）

1. 調査対象 三条商工会議所会員事業所 2,022 件
2. 調査対象期間 令和6年5月14日～6月17日
3. 回答数 380 件 (18.8%) (2024/06/21 17:30時点)
4. 調査結果概要

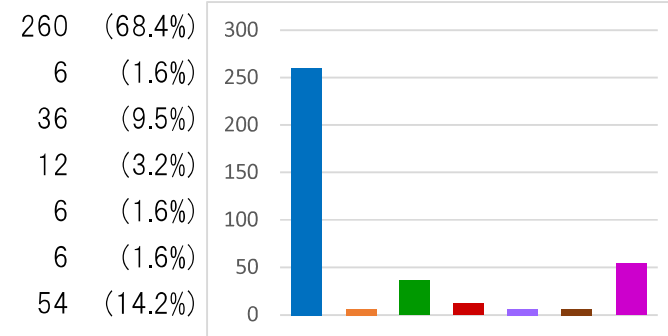
【質問1】 貴社における商品・製品・サービスの販売先（BtoB、BtoC）について、1つお選びください。

- a. 企業向け（BtoB） 206 (54.2%)
- b. 消費者向け（BtoC） 42 (11.1%)
- c. 企業向け、消費者向けの両方（BtoB BtoC） 123 (32.4%)
- d. その他 9 (2.4%)



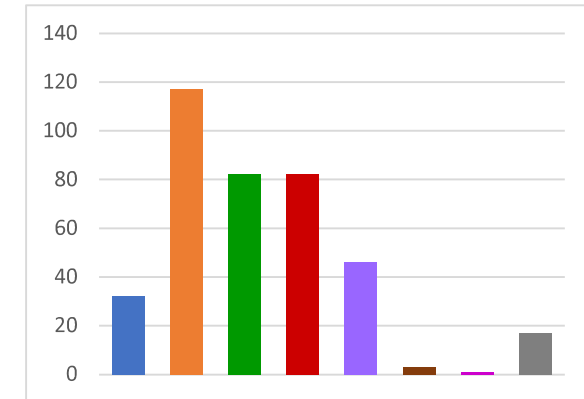
【質問2】 貴社と発注側企業との価格協議について、1つお選びください。

- a. 発注側企業に協議を申し込み、話し合いに応じてもらった
- b. 発注側企業に協議を申し込んだが、話し合いに応じてもらえなかった
- c. 発注量の減少や取引の停止等を考慮し、発注側企業に協議を申し込まなかった
- d. 発注側企業から、コスト上昇分の取引価格反映について協議を申し込まれた
- e. 発注側企業から、取引価格の維持や減額について協議を申し込まれた
- f. 発注側企業から、取引価格の維持や減額について一方的な通知があった
- g. その他



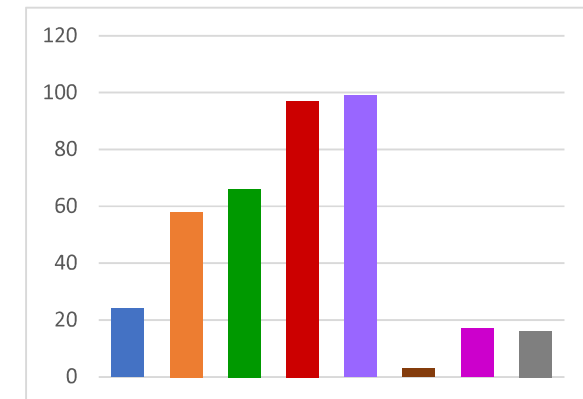
【質問3】 貴社において、1年前と比較して“全体的なコスト増加分”のうち、何割程度を価格に転嫁できたと考えますか。1つお選びください。

● a. 10割（全て価格転嫁できている）	32	（8.4%）
● b. 7～9割程度	117	（30.8%）
● c. 4～6割程度	82	（21.6%）
● d. 1～3割程度	82	（21.6%）
● e. 0割（全く転嫁できていない）	46	（12.1%）
● f. マイナス（コストが増加しているにもかかわらず、減額された）	3	（0.8%）
● g. コストが増加していないため、転嫁する必要がない	1	（0.3%）
● h. その他	17	（4.5%）



【質問4】 貴社において、1年前と比較して“特に労務費の増加分”のうち、何割程度を価格に転嫁できたと考えますか。1つお選びください。

● a. 10割（全て価格転嫁できている）	24	（6.3%）
● b. 7～9割程度	58	（15.3%）
● c. 4～6割程度	66	（17.4%）
● d. 1～3割程度	97	（25.5%）
● e. 0割（全く転嫁できていない）	99	（26.1%）
● f. マイナス（労務費が増加しているにもかかわらず、減額された）	3	（0.8%）
● g. 労務費が増加していないため、転嫁する必要がない	17	（4.5%）
● h. その他	16	（4.2%）



【質問5】質問3・4において価格転嫁に**成功した要因**があればお聞かせください。

〔主な要因〕

- ・ **あらゆるものが値上がり**しているという**共通認識**がある。**世間の風潮**。
- ・ **競合も値上げ**した。
- ・ **自社独自の商品・技術・サービス**
- ・ 値上げ幅が小さかった
- ・ 都度上げず、まとめて上げた。長年上げて来なかった。
- ・ 国・関係省庁の指導で**大手取引先の態度に変化**
- ・ **早め**の情報提供、**こまめ**な情報交換、**文書・根拠資料**に基づく交渉、強い意思
- ・ 取引先の選定

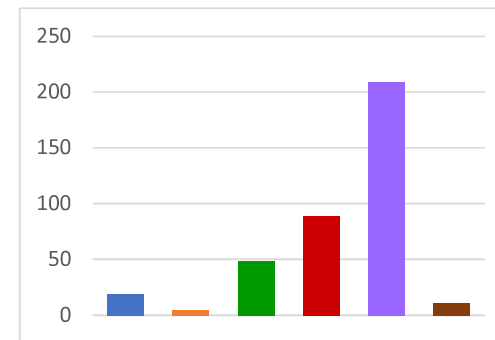
【質問6】質問3・4において価格転嫁**できなかった要因**があればお聞かせください。

〔主な要因〕

- ・ 市場の**相場感**、競合他社との**価格競争**
- ・ ホームセンターは**申し出から値上げまで半年**かかる
- ・ 以前価格転嫁した結果、**仕事量・来店数・売上が減った**ため
- ・ **市況が悪く**上げづらい
- ・ 発注先も値上げ出来ていないため
- ・ 原材料等が1年間で何回も値上がり。**見積時から更に値上がり**。
- ・ 労務費の増加幅に追いつかない。**労務費上昇分は説明しづらい**
- ・ 発注先から発注量増加の確約がもたらえたため

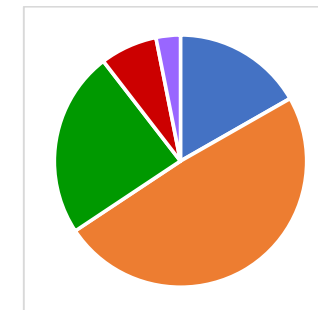
【質問7】 パートナーシップ構築宣言について、1つお選びください。

● a. 既に登録している	19	(5.0%)
● b. 登録予定である	4	(1.1%)
● c. 登録するか検討中	48	(12.6%)
● d. 登録しない・予定がない	89	(23.4%)
● e. 制度自体を知らない・よくわからない	209	(55.0%)
● f. その他	11	(2.9%)



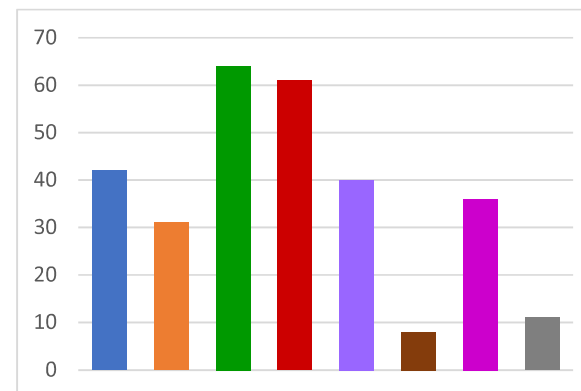
【質問8】 貴社の2024年度の賃上げ（予定を含む）について、1つお選びください。

● a. 業績が好調・改善しているため賃上げを実施（予定を含む）	64	(16.8%)
● b. 業績の改善が見られないが賃上げを実施（予定を含む）	187	(49.0%)
● c. 現時点では未定	91	(23.8%)
● d. 賃上げを見送った（予定や引下げの場合を含む）	28	(7.3%)
● e. その他	12	(3.1%)



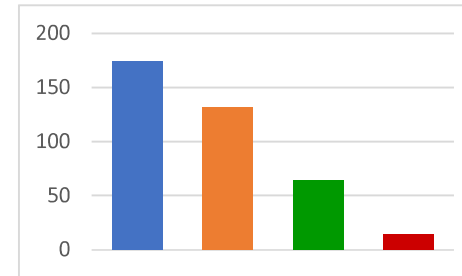
【質問9】 賃上げ率について、1つお選びください。

● f. 5%以上	42	(14.3%)
● e. 4%以上5%未満	31	(10.6%)
● d. 3%以上4%未満	64	(21.8%)
● c. 2%以上3%未満	61	(20.8%)
● b. 1%以上2%未満	40	(13.7%)
● a. 1%未満	8	(2.7%)
● g. 現時点では未定	36	(12.3%)
● h. その他	11	(3.8%)



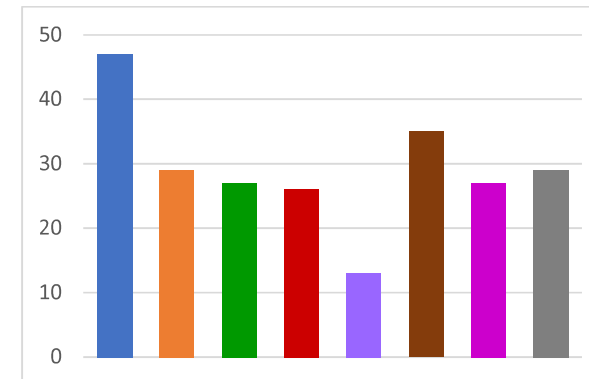
【質問１０】賃上げの内容について、該当するものをすべてお選びください。

● a. 定期昇給	174	(45.4%)	(45.8%)
● b. ベースアップ	131	(34.2%)	(34.5%)
● c. 賞与・一時金の増額	64	(16.7%)	(16.8%)
● d. その他	14	(3.7%)	(3.7%)



【質問１１】質問８で「選択肢c・d」を選択した方にお伺いします。賃上げを見送った（予定や引下げを含む）理由についてお聞かせください。（複数回答可）

● a. 売り上げの低迷	47	(39.5%)
● b. 資金面での余力に乏しい	29	(24.4%)
● c. 原材料費等のコスト負担増	27	(22.7%)
● d. 人件費上昇分の価格転嫁が難しい	26	(21.8%)
● e. 賃上げより雇用維持を優先するため	13	(10.9%)
● f. 景気の先行き見通しが不透明なため	35	(29.4%)
● g. 直近数年で既に賃上げを実施したため	27	(22.7%)
● h. その他	29	(24.4%)



c・d合計に対する割合

【コメント欄】価格転嫁や賃上げに関するもののほか、お困り事などをお聞かせください。

- ・とにかくこの1年仕事量が減った
- ・感染症禍の雇用調整助成金のような制度がほしい
- ・感染症関連の融資が足枷になり、賃上げまでリソースを回せない
- ・商工会議所で各種補助金の申請コンサルを行って欲しい。コンサル料を取ったうえで、企業の補助金の積極活用を促進して欲しい。
- ・消費低迷
- ・通貨危機級の円安
- ・労働者不足
- ・後継者関連
- ・取引先の高齢化・廃業
- ・燕三条地区では、輸送会社側が客先で荷卸し作業するのが慣習化。業界団体から是正を発信すべき。
- ・賃上げは大切だが、「全国平均賃上げ率〇%」など、あからさまに煽るのはやめて欲しい。業績以上に上げざるを得ない雰囲気になる。
- ・賃上げにより、扶養の範囲内で働きたい層は労働時間を縮めざるを得ない。
- ・北陸応援割が始まってから一般客の利用が減少
- ・価格転嫁しても、定期的に協賛金などを要請してくる企業がある
- ・大手企業に対し、下請けにその利益を分配できる環境を整えるよう働き掛けをして欲しい。